

悲しみのミルク (2008)

LA TETA ASUSTADA
THE MILK OF SORROW

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 ペルー
色彩 Color
時間 97分
初公開日 2011/04/02
公開情報 東風

【キャッチコピー】

南米ペルー近現代史の悲劇が生んだ一人の女——ファウスタ。彼女の歌声と秘密、そして旅立ちを、鮮やかに描きだす。

【解説】

2009年のベルリン国際映画祭で最高賞の金熊賞に輝いたヒューマン・ドラマ。80年代にテロの恐怖と混乱が渦巻いた南米ペルーの歴史を背景に、その悲劇と傷跡を母より受け継いでしまった一人の女性の過酷な日々と再生への希望を寓話的に綴る。主演は新人、マガリ・ソリエル。監督はこれが長編2作目のクラウディア・リョサ。

ペルーの貧しい村。死を目前にした一人の老女が歌っていた。それは、テロの時代に彼女が味わった壮絶な恐怖と苦しみの記憶。やがて老女は息を引き取り、娘のファウスタが一人残された。母親の苦しみを母乳から受け継いだと信じるファウスタは、成長した今も恐怖のために一人で出歩くこともままならない。しかし、母を故郷の村に埋葬したいと願う彼女は、その費用を稼ぐため、街の裕福な女性ピアニストの屋敷でメイドの仕事を始める。恐怖心を紛らわせるため即興の歌を口ずさむファウスタ。その歌に興味を持ったピアニストの提案で、一曲歌うごとに真珠一粒と交換するという約束を交わすファウスタだったが…。

【クレジット】

監督	クラウディア・リョサ	Claudia Llosa	
製作	アントニオ・チャバリラス	Antonio Chavarrias	
	ホセ・マリア・モラレス	Jose Maria Morales	
	クラウディア・リョサ	Claudia Llosa	
脚本	クラウディア・リョサ	Claudia Llosa	
撮影	ナターシャ・ブライエ	Natasha Braier	
編集	フランク・グティエレス	Frank Gutierrez	
音楽	セルマ・ムタル	Selma Mutal	
出演	マガリ・ソリエル	Magaly Solier	ファウスタ
	スシ・サンチェス	Susi Sanchez	アイダ
	エフライン・ソリス	Efraín Solís	ノエ
	マリノ・バリオン	Marino Ballón	